

放課後等デイサービス ココ・チャレ

【お問い合わせ先】チャレジョブセンター桶川 TEL048-789-5300

放課後等デイサービス【ココ・チャレ】は、「就労準備型」のスタイルで、将来の「働くこと」「就職すること」について学習、体験をしてもらうことを目的とした放課後等デイサービスです。

学校卒業後、社会生活で必要とされるスキルを身につけられるようなカリキュラムを取り入れています。

ココチャレでは、早い段階の準備が将来の選択肢を広げ、就職を真剣に考えることにつながると考えています。

また、就労移行と連携しているからこそ出来る企業見学や体験も、ココ・チャレならではの取り組みです。「仕事」に対してのイメージもつきやすく、楽しく就労準備ができると好評です。ご利用のご相談は随時受け付けます。



◆◆◆同時募集◆◆◆

チャレジョブセンターでは、就労相談・事業所説明会随時受付中！

☐ 仕事の適性をみたい ☐ 定着した職に就きたい ☐ こどもの将来が心配 など

上記のようなことでお悩みの方は、お気軽にご相談下さい。

★記事中のセミナー等の詳細は下記の QR コードから Facebook でご覧になれます。



Facebook の QR

★下記 QR コードを読み込んでいただくと HP 上でチャレジョブの活動についてご覧になれます。



ホームページの QR

HP アドレスは ⇒ <http://challe-job.co.jp>

【お申込み・お問合せ先】

チャレジョブセンター熊谷

TEL : 048-578-8401

FAX : 048-578-8402

熊谷市桜木町 1-1-1

秩父鉄道ビル 1F (熊谷駅南口徒歩 0 分)



チャレジョブセンター桶川

TEL : 048-789-5300

FAX : 048-789-5301

桶川市若宮 1-2-16

伸光ビル 2F (桶川駅西口徒歩 3 分)



障害者就労移行支援事業所
チャレジョブセンター熊谷

チャレ*くま通信

No. 9 平成 28 年 4 月号

「チャレ*くま通信」はチャレジョブセンターが定期的に発行する就労移行支援事業所の広報誌です。毎月のセンターイベント情報や今後のセミナー予定を報告させていただいております。

新年度を迎えて

チャレジョブセンターについて

— 就労移行支援事業所の役割 —



4 月になりました！新しい生活のスタートの季節です。チャレジョブセンターの利用者と職員一同も就労にむけて新鮮な気持ちを忘れずに新しい季節に臨みたいと思います。



さて、あらためてチャレジョブセンターについてご案内いたします。チャレジョブセンターは障がいのある方のための就労移行支援事業所です。「就労移行支援」とは、一般就労を希望する障がいのある方に対し、一定期間、生活マナー、

ビジネスマナー、円滑なコミュニケーションスキル、安定した就労に向けた体調管理や集中カトレーニング、自己分析などのプログラムを通して、就労に必要な知識を身につけるための訓練を行いながら、それぞれの方にマッチした就労につなげる支援のことで。



チャレジョブセンター熊谷は、熊谷駅徒歩 0 分という交通至便な立地で、熊谷市内の方だけではなく、比較的遠方からの利用者も増えています。昨年 7 月の開設以来、当センターを利用されて就労された方は 5 名にのぼり、現在企業の面接に進まれている方も数名いらっしゃいます。就労後には、こちらから全員に職場定着支援に入らせていただいております。また、仕事上の困難や職場の方々との関係の悩みなどを一緒に考えることにより、ご本人たちが問題をとりぞきながら仕事を続けていらっしゃいます。



ご病気療養後に就職希望でありながらお仕事選びに悩んでおられる方、大学や専門学校を卒業された方で人間関係、コミュニケーション面でなんらかの障がいや課題があり、トレーニングをしてみたいとお考えの方は、どうぞお気軽にお問合せください。

病院や学校関係者様の見学のご希望もお受けいたします。見学、体験希望の場合は一日にたくさんはお受けできないため、お電話でご予約いただいた上で、日程調整させていただいております。お気軽にお問い合わせください。



企業見学

3月に入って、熊谷の利用者2名が企業見学にでかけました。

こちらの企業様は、パソコン作業と、物流関連のお仕事が中心となっています。

見学に参加した2名は、センターではエクセル・ワードのトレーニングを中心としたパソコンのスキルアップに努めており、今のところ、できればセンターで獲得したパソコンスキルを活かした落ち着いた仕事に就くことを希望されています。そんなお二人の見学の印象はどうだったのでしょうか。

見学された方に感想を伺うことができました。

「職場の印象は、きれいで仕事をしている方々のデスクも整然としており、落ち着いていたようでした。こちらの企業の二つのフロアを見学させていただいたのですが、フロアごとに物流業務、事務部門と分かれています、見せて頂いたことでどちらの業務にも興味をもつことができました」とおっしゃっていました。こちらには、入職してからパソコンのスキルを身につけられた方もいらっしゃるかと。



実際に職場見学に行くと意外にも自分が志望していたものとは違う業務への見方が変わるという良い機会にもなります。

個人ではなかなか難しい企業見学です。みなさん、積極的に参加することで、センター内では得られない自分の気づきがあり、就労がまた近づくと思います。

今月のセミナーから

毎週開催しているセミナーのラインナップから、今月とりあげるのは第3週と4週にわたって連続して行った「生活を振り返る」をご紹介します。

まず1回目に今の自分の生活を振り返るチェックシートの記入を行いました。チェック必須項目として、①日常生活 ②働く場での対人関係 ③働く場での行動・態度 という分類になっており、それぞれに日常に即した下位項目が細かくついております。このチェック内容の回答を数値化して整理してみたところ熊谷の利用者にいくつか特徴的な結果がでました。2回目はその結果の共通性によってグループに分かれて話し合いを行いました。

結果の共通性はつまり課題が共通しているということになります。現在抱えている課題をどう解決するのかについて活発な意見がかわされ、お互いに新鮮で有意義な時間になりました。



第2回消防訓練を行いました！

3月25日(金) 熊谷消防訓練

チャレジョブセンター熊谷にて、火災を想定した避難訓練を実施しました。第2回である今回は、熊谷消防の方も

ご指導に在所して下さりました。3名の隊員の立ち合いのもと訓練スタート。

「火災が発生しました！」「避難の誘導をお願いします！」

「消防への通報をお願いします！」という声が飛びかいました。



第1回の訓練時と比べると、センター利用者人数は3倍以上になっていますが、全員の方の安全を確保することができました。

人数が多い分、誘導開始のタイミングなど反省点もできました。熊谷消防隊の方から、火災時の有毒ガスの発生の怖さとハンカチ等で口を覆いガスを吸わないようすることの重要性などのお話をいただいた後、「訓練で、全てがうまくいく必要はありません。反省を次に活かすことが大切です。」というご指導をいただきました。

避難訓練のあと、空きスペースで水消火器を使用した消火訓練もご指導いただきました。あつてはならないことですが、反省点を踏まえて万が一に備えておくことの大切さを実感しました。



*** お花見に行きましょう ***

桜前線北上中です！埼玉県内でも桜がみられるようになってきました。みなさんは、どのあたりにお花見にでかけますか？今年も、昨年に続き、皇居の桜も一般開放されるようですし、上野公園の桜、日比谷公園の桜、県内なら秩父の方の桜と菜の花のコントラストも有名なようです。



熊谷のセンターでも、お花見に行こうかと考えています。今年の県内の見ごろは4月の第1週あたりになるでしょうか。お天気との相談もありますし、どうなることでしょう。次号で桜のご報告ができるかもしれません。

*** LINE@はじめました！***

上記QRコードからご利用下さい！イベント情報配信中！

